

国際ロータリー第2570地区

# 行田ロータリークラブ

RI会長：ウィリアム ボイド / ガバナー：鈴木 勲二

会長：小池利昌 / 幹事：古沢勇治

例会日：木曜日

午後12時30分開会

クラブ会報委員会

会 場：アドバンテスト

委員長：飯田芳幸 / 副委員長：鈴木貴大

委 員：福島伸悦、諸貴健一、岡田則之  
大野年司

行田クラブハウス

第1983回 例 会 (8月3日)

2006～07 国際ロータリーのテーマ  
「率先しよう」



## 第1983回例会 式次

- ・ 点鐘
- ・ ロータリーソング
- ・ 四つのテスト唱和
- ・ 会長報告
- ・ 結婚記念日祝
- ・ 誕生日祝
- ・ 幹事報告
- ・ 委員会報告  
小山SAA  
親睦委員会 (境野会員)
- ・ 委員長方針
- ・ 出席状況報告 (山本委員)
- ・ ニコニコボックス (持田委員)
- ・ 点鐘

## 会長挨拶 小池利昌 会長

行田の商店街は、どうなっているのかと、もう少し元気を出してやらなければダメじゃないかという話をよく聞きます。そこで、店主の一人として、今日は、行田市の商店街の現状についてお話をしたいと思います。

現在、行田市の商店連合会加盟店は、約350店舗、30年前は約1000店舗以上あったと聞きます。今は、約3分の1です。ところが一店舗あたりの述べ床面積及び売り上げは、相当のびています。

スーパーマーケット、ホームセンター、コンビニなどが参入し、八百屋、肉屋、魚屋などの生鮮三品及び洋品屋、金物屋、菓子屋など皆、町から消えております。又、通信販売等の影響もあるでしょう。

市民が、一店舗で何でもそろそろスーパーなどで買うのは、当然であるかも知れませんが、市民一世帯当たりの大型店での買い物は、80%を越えているようです。

たとえば、私のいる本町でも夏、冬の売り出し参加店が、120店舗参加していたものが、40店を切る参加店になってしまいました。

今町中に後継者のいる店が何店舗あるのでしょうか？片手の指で数える位しかないのが現状です。

現代に合った商売を考えるとという方もいらっしゃいます。しかし、今まで50年以上も商いをやって来たお店が早々商売を変更できるのでしょうか？

又、おなじ城下町で、川越のような観光客を呼べる商店街を作ったらという方もいらっしゃいます。しかしそう簡単にあれだけの町が出来るわけがありません。

私のサラリーマン時代40年前になりますが、蔵造り商店街の一角の蔵造りの家を壊し、現代風の家造りに替えようと頼まれた時、川越市は景観条例で壊してはいけないと申請を許可してくれませんでした。何年前ごろ景観条例があったか分かりませんが、最低40年前にはあったと言う事です。行政の力も入れませんと、町造りなども出来ないのです。

今まで私達店主が、何もやらなかったという訳ではありません。

20年くらい前、私の店の2階で、20人位の経営者による勉強会を毎月開いてきました。現在の商工会議所の青年部(YAG)の前身です。

(次頁へつづく)

## 誕生日祝

今年度は奥様の誕生日をお祝いしております。



富田会員(常子婦人) / 小林会員(町子婦人)

坂本会員(真理婦人) / 山田会員(敦子婦人)

## 幹事報告 古沢勇治 幹事

勉強会の中でやろうと思った事が、大型店主導のショッピングセンターでなく、私達で作るショッピングセンターに大型店を入れる、ショッピングセンターでした。私達が三分の一の資金を用意すれば、国の高度化資金が三分の二、18年返済で借り入れると言うことでした。

そこでこの資金を使ってショッピングセンターを作ろうと皆さんからの出資を募り、2000万円の株式会社をつくりました。

現地見学会、青森、岩手、新潟、大阪、名古屋等たくさんの地元主導のショッピングセンターを見てまいりました。

又、県、国のヒヤリングも資金を借りる為、5度受けました。

場所は、行田の中心である長野富士見第三地区に土地約35,000㎡以上、建物15,000㎡、総工費35億というショッピングセンターを作るという事で動き始めました。土地を借りる承諾書を取る為、私が係りとして2年かかりましたが、貸してくれない人の土地交換もあり、多く会った地権者は20数回も会い、それでも12,000坪の土地がまとまりました。

土地がまとまればショッピングセンターが出来るという大型店の言葉を信じ、毎回地権者に持っていくお土産を自費で負担してまいりました。毎月15万位だった気がします。

そのころ、行田へ大型店が相次いで出店表明があり、現在ある下町のパシオス、閉店しておる持田ダイエー、行田駅方面のヤオコー、マミーマート、佐間の与野フードとありました。

商業調整協議会(商調協)において私達で作ろうとしておりましたショッピングセンターだけが、大きすぎるという事で×をくらってしまいました。

後に商調協の反対者本人より聞いた話ですが、若手がショッピングセンターを作ると私達年寄りの出る幕がなくなってしまう。「隣の家に蔵が建つと面白くない」皆で壊してしまえ！大型店独自で行田に進出してもらった方が良いという事だったようです。

その後、国道125号線の歩道を御影石の歩道にし、この為1億円の借金をし、又、ロータリーの会員であるサカタメガネさんの所の土地を買い、建物を作り、約8000万円を借り入れし、商店街活性化の為がんばった時期もありました。そのころは、北に北海道、南は沖縄までの商店街の人達が、中小企業庁に勢いのある商店街として行田を紹介され、毎日というくらい全国より視察にきたものです。

しかし、現在ではそのころの影もなく、その当時の御影石歩道、あきんど館で使った借金を返すのが、各店、精一杯のようです。平均年齢60歳をこえた後継者のいない商店が、これからどう商いをしていくか心配です。

商店街はやめていく店も多く、歯抜け状態で商店街として機能していないのが現状です。

### ◆週報委員会雑感◆

◎武田会員の代理発表時と自分の委員会の発表時の表情の違いが面白かったです。

◎佐藤会員の40年無欠席はものすごい事です。

◆先程、今年度2回目の理事会が開かれ、8・9月の例会プログラム承認されました。

・8月10日(木)の1984回は卓話例会  
(講師・石川嘉彦ガバナーエレクト)

\*例会前の時間、図書館で本年度の児童図書贈呈式を行います。会員の皆様の参加をお願いします。

・8月17日(木)は定款第5条第1節(C)による夏期休会

・8月24日(木)は3クラブ合同による種蒔き例会(古代蓮周辺に種蒔き)

\*11月12日(日)本番の「古代ロマンと歴史絵巻ウオーク」のコース整備の一環として行います。

・8月31日(木)は渡辺栄一地区増強委員長卓話「会員増強」、夜間例会

◆訂正のお知らせ

・9月16日(土)の白河提灯祭り例会が、9月17日(日)に変更。

・識字率向上月間が、従来の7月から3月に変わりました。

◆永島茂会員の退会が承認されました。

「ロータリー・クラブ定款第11条第5節(b)通知」による10日間の予告を書面で行いましたが、答弁、釈明が無かったことを受けて。

◆会長ノミニー指名委員会設置

・委員長～内山俊夫直前会長

・副委員長～永島健雄パスト会長

・委員～小池利昌会長

古沢勇治幹事

山本憲作次年度会長

武田和則次年度幹事(以上6名構成)

◆日豪青年相互訪問派遣団員募集の案内が来ました。

・訪問日程/2007年3月10日～3月24日の15日間

・参加費用/1名150,000円(渡航費・滞在費)

・参加人数/12名(先着順)

・募集資格/18歳～30歳までの男女

他詳しくは資料、事務局へ

◆奥様の誕生日7・8月の誕生祝い、今月行います。詳細は追ってご連絡致します。

## ニコニコボックス

★小池利昌会長、古沢勇治幹事、内山会員  
永島会員、大谷会員、岡田会員、小澤会員  
小池英輔会員、小林会員、佐藤会員  
清水義夫会員、鈴木康夫会員、武井会員  
富田会員、福島会員、持田会員、山本憲作会員  
植田会員、大野会員、坂本会員、島崎会員  
武田会員、田山会員、宮内会員

合計¥33000